

## 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木祖から源気に観光 PR 事業
事業主体 (連絡先)	木祖村 (木祖村役場商工観光課) 0264-36-2001
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ハード・ソフト
総事業費	5,774,760 円 (うち支援金: 4,185,000 円)

### 事業内容

- 水木沢天然林のパンフレット作成を行った。  
30,000部
- 水木沢天然林里山あるきコースの看板整備を行った。  
(案内看板は、日本語、英語とした)  
設置個所は水木沢天然林～こだまの森間で、25基設置した。
- QR トランスレータはトレッキング観光地を中心に紹介。言語は日本語、英語、韓国語、中国語(簡体字、繁体字)の5言語。



【里山歩きコース看板設置個所確認】

### 【目標・ねらい】

- ① 観光地利用者の増加
- ② 蓼原宿場内(地域)の活性化
- ③ 水木沢天然林の利用者増
- ④ 中山道鳥居峠の外国人観光客の増加

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 観光地利用者数は増加した。(H28: 215,068人→H29: 230,154人) 今回作成した成果物を活用し、引き続き PR を行い観光地利用者の増加を図りたい。
- ② 宿場内の利用者(主に外国人)は増加傾向にあるが、まだまだ宿場内店舗の利用促進にはつながっていない。今回作成した QR コードを活用し、利用者促進につなげていきたい。
- ③ 水木沢天然林についてはパンフレット完成時期が冬期であったため利用者数に繋げることができていない。但し、パンフレットを手にとりいただいた方からの問い合わせは増加しており利用者の増加が見込まれる。また里山歩きコースについても、看板整備により迷わずトレッキングを楽しんでいただけるようになったため、利用者の増加が見込まれる。
- ④ 平成29年の鳥居峠の外国人観光客数は増加した。(H28: 1,954人→H29: 3,227人) QR コードによる観光情報を活用し宿場内の店舗利用率を上げ、地域活性化につなげていきたい。

### ※自己評価【 C 】

【理由】  
成果物としては良いものができたと思うが、PRする期間が短くなってしまった。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

**QR** トランスレータやパンフレットによる情報発信を行い広く **PR** していくことにより、より多くの観光客の方に来村していただき更なる観光客の増加を目指す。併せて蕨原宿をはじめとする村内の活性化につなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある